

たんぽぽ通信131号

発行日：2008年 9月30日

発行者：たんぽぽ共同作業所

施設長 藤田 安

住所：磐田市福田中島 138

Tel.：0538-58-1541

E-mail：tanpopo-kyodo@ny.tokai.or.jp



たんぽぽ作業所は内職とアルミ缶・ペットボトルの回収をしながら社会参加を目指しています。さらに最近では、就労に向けた訓練の一環としてよろず業を始めました。皆さんに色々教えてもらったり、自分たちで調べながら、いちから頑張っています。

コープしずおか国府台店さんには以前からアルミ缶の回収にご協力いただき大変感謝しております。アルミ缶のリサイクルで得られたお金は、私たちの工賃または備品や設備にかかる費用に有効に役立たせていただいております。

この回収作業を通してあいさつが出来なかった利用者たちが、回収場所の方々と触れあうことにより、あいさつが出来るようになり、皆が前向きに作業に取り組むようになりました。

また、作業所内でも皆が協調しあいながら取り組むようにもなりました。

今後も障がい者が自立していくための支援の一環として、ご協力のほどをよろしくお願いいたします。

また磐田市竜洋海洋公園オートキャンプ場さんにおかれましても、今年の7月からアルミ缶の回収にご協力をいただき大変感謝を申し上げます。

協力していただいている事業所

- ・コープしずおか 国府台店



- ・磐田市竜洋海洋公園
オートキャンプ場



赤い羽根 ありがとうございます

この度、「赤い羽根 共同募金会」から助成を頂きありがとうございます。

助成金を使ってハイビジョン液晶テレビ、テレビ接続用パソコン、カメラを購入でき、私たち就労に向けての訓練が、さらに効率よく進むようになりました。今後も赤い羽根さんで助成されたパソコン、テレビ等を使って、一人でも多く社会に戻り貢献できるよう頑張りたいと思います。

皆さんの温かい支援のお気持ちに深く感謝しています。ありがとうございます。



新しく入ったスタッフの紹介



山田 隆史 たんぼぼに勤めて1ヶ月になりました。色んな人とふれあえるので色んな事を学ぶことができます。皆とたくさん話をして、楽しく明るいところになりたいと思います。趣味は体を動かすことです。

活動支援センター

ぼちぼち

ひつじの会の中の施設として、新しく4月から開設したぼちぼちは、障がいを持ちながらも家族や地域で暮らしている方々の活動場所を提供しています。「地域社会の中でともに生きていく」という自然で当たり前なことの実現を目指しているところです。



松下 尚子 4月から「ぼちぼち」の仲間になることになりました松下です。養護学校（今年から特別支援学校）に23年、障害者の相談支援員を1年と歳だけはとっております。「たんぼぼ」や「ぼちぼち」の皆さんといろいろな話が出来たいと思っております。趣味は、園芸、シルバークレイ、昼寝、朝寝です。



佐々木 千衣子 たんぼぼに13年勤務し、4月からセンターぼちぼちに異動しました。若いころはダンスやテニスに熱中していました。今は車イスダンスにすごく興味があります。たんぼぼには優しい人が多いと思います。優しい人が生きやすい社会になるといいですね。



鈴木 ひとみ ぼちぼちに勤め始めて早いもので2ヶ月が過ぎました。調理を担当しています。メンバーさんから「おいしいよ。」「上手だね。」とほめていただくとうれしく思い、明日も張り切っちゃおうとハッスルです。趣味は園芸で、お花を植えたりすることが好きです。そのうち、ぼちぼちの庭を花でいっぱいになりたいと思います。